

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 5 巻第 2 号

第 2 週(1月 10日 ~ 1月 16日)

発行年月日:平成17年(2005年) 1月 21日

発行:滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

1)全数報告の感染症(1類~5類)

感染症類型	疾患名	報告数 (2週)	累積報告数		平成16年報告数	
			滋賀 (2週)	全国 (2週)	滋賀	全国 ^(*1)
1類感染症	報告なし	0	0	0	0	0
2類感染症	細菌性赤痢	1	1	22	9	576
	腸チフス	0	0	3	2	66
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	0	0	12	21	3,640
4類感染症	E型肝炎	0	0	^(*2) 34	1	34
	オウム病	0	0	2	1	39
	デング熱	0	0	1	2	45
	マラリア	0	0	0	2	73
5類感染症	アメーバ赤痢	0	0	14	8	580
	ウイルス性肝炎	0	0	5	5	298
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	3	1	53
	後天性免疫不全症候群	0	0	11	6	1,119
	ジアルジア症	0	0	1	2	85
	梅毒	0	0	6	4	516
	破傷風	0	0	3	2	100
急性脳炎	0	0	^(*2) 160	1	160	

*1:平成16年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

*2:平成16年第53週現在の報告数です(iDWR掲載の報告数を参考にしています)。

2)定点把握の対象となる5類感染症

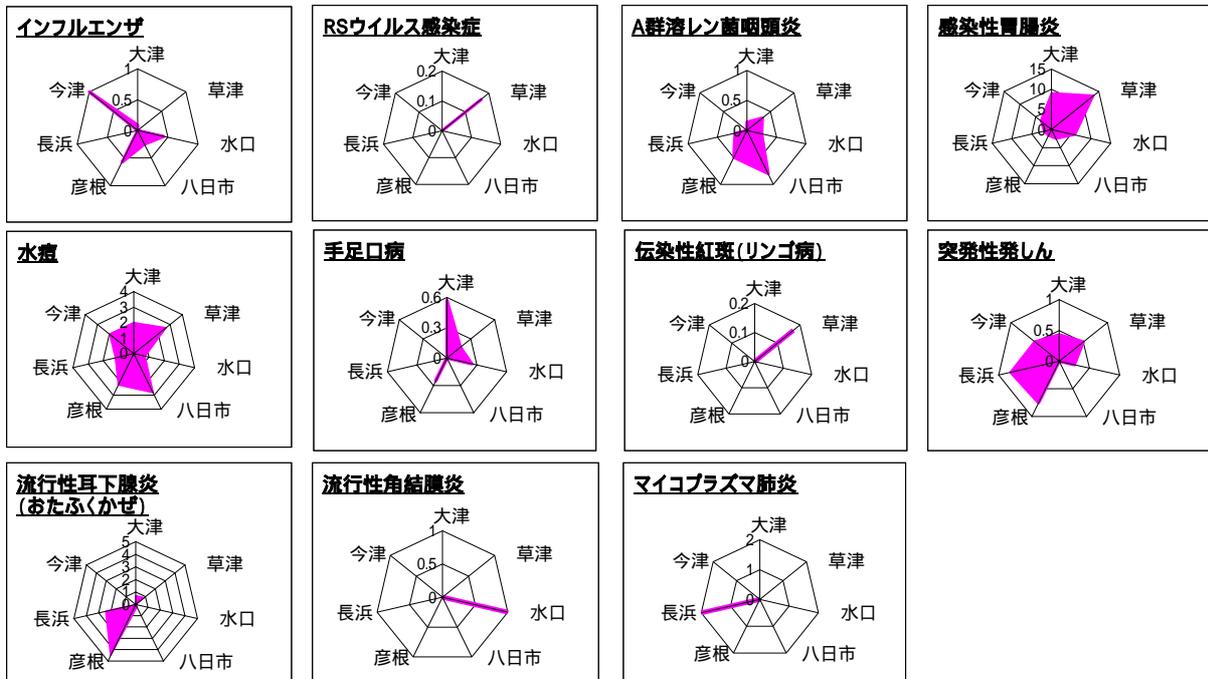
(1)疾病別・週別発生状況(平成16年第50~平成17年2週、H16.12.6~H17.1.16)

疾患名	定点当たり患者数 (前週より増加 前週と同じ 前週より減少)										
	50週				1週		2週			週	
	(12/6~)	(12/13~)	(12/20~)	(12/27~)	(1/3~)	(1/10~)	51	52	53	1	2
インフルエンザ	0.39	0.20	0.25	0.06	0.18	0.25					
RSウイルス感染症	0	0	0	0.09	0	0.03					
咽頭結膜熱	0	0.03	0	0	0.06	0					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.36	0.70	0.36	0.18	0.27	0.33					
感染性胃腸炎	5.15	6.00	7.39	3.70	4.76	6.24					
水痘	2.97	2.88	2.79	2.39	2.52	2.00					
手足口病	0.94	1.12	0.67	0.48	0.48	0.21					
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0.09	0.06	0	0	0.03					
突発性発しん	0.76	0.58	0.45	0.27	0.36	0.45					
百日咳	0	0	0	0	0	0					
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0					
ヘルパンギーナ	0	0	0.03	0	0.06	0					
麻しん(成人麻しんを除く)	0	0	0	0	0	0					
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1.48	1.24	1.24	0.61	1.64	1.24					
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0					
流行性角結膜炎	0.57	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14					
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0					
無菌性髄膜炎	0.29	0	0.43	0.29	0.14	0					
マイコプラズマ肺炎	0.14	0.29	0.29	0	0.43	0.29					
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0					
成人麻しん	0	0	0	0	0	0					

(2)疾病別・保健所管内別発生状況(第1週, 1/10~1/16)

疾患名	定点当たり患者数(県・保健所管内別)							
	県	大津	草津	水口	八日市	彦根	長浜	今津
インフルエンザ	0.25	0.09	0	0.43	0.25	0.57	0	1.00
RSウイルス感染症	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.33	0.14	0.33	0.25	0.80	0.50	0.20	0
感染性胃腸炎	6.24	9.14	13.50	6.00	2.60	1.75	2.00	3.50
水痘	2.00	2.00	2.67	0.75	2.80	2.25	1.20	2.00
手足口病	0.21	0.57	0.17	0.25	0	0.25	0	0
伝染性紅斑(リンゴ病)	0.03	0	0.17	0	0	0	0	0
突発性発しん	0.45	0.43	0.50	0.25	0	0.75	0.80	0.50
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0
風しん(三日はしか)	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0
麻疹(成人麻疹を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	1.24	0.71	0.83	0	0.20	4.50	2.40	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0.14	0	0	1.00	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0.29	0	0	0	0	0	2.00	0
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0
成人麻疹	0	0	0	0	0	0	0	0

疾患別・保健所管内別発生状況(定点当たり患者数)



今週の発生状況:

保健所管内別の定点当たり患者数は上記のグラフのとおりです。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎については先週多かった彦根および長浜で減少し、今週は八日市でやや多くなっています。水痘についてはほとんどの保健所で減少していますが草津では先週より多くなっています。インフルエンザについては大津、水口、八日市、彦根および今津から報告されています。

また、RSウイルス感染症については草津から報告されています。

- 全数報告感染症 -

滋賀県内の医療機関において、医師が感染症法で定められている一～四類および五類感染症に該当する患者を診断したとき医師は保健所に届出ることになっています。届出により、滋賀県内で発生している感染症法で定められた一～四類および五類感染症を把握することができます。これを全数報告の感染症といえます。

* 感染症法: 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

- 定点当たり患者数 -

感染症発生動向調査事業に係る報告のために、滋賀県が指定した「指定届出機関」を定点医療機関(定点)といい、一週間を単位として一カ所の定点から何人の患者が報告されているかを示したものです(患者報告数/定点医療機関数)。

例えば、一つの疾患(インフルエンザ等)について、一週間に53カ所の定点から総数53人の報告があれば、定点当たり患者数は1.00となります。

* 疾患により定点数は異なります。

3) 今週のトピックス

感染性胃腸炎の発生はさらに増加 インフルエンザの発生は微増のきざし

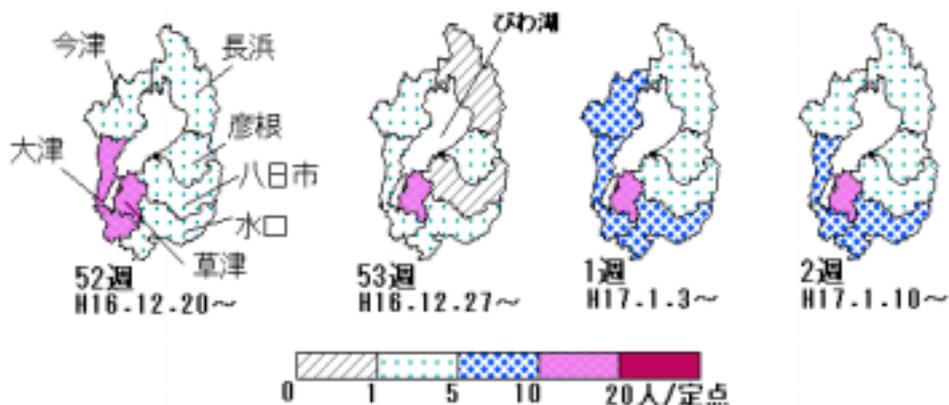
定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(1月3日～1月9日)の報告数とほぼ同じですが感染性胃腸炎はかなり増加しています。流行性耳下腺炎は減少していますが発生に地域的な偏りがみられます。また、インフルエンザについては先週より増加し大部分の保健所管内から報告されています(詳細については、疾病別定点当たり患者数のグラフを参照)。

インフルエンザについては、増加のきざしがみられますが今年の同時期の定点当たり患者数2.41よりかなり少なく0.25となっています。手洗いやうがいをするなどの感染予防に対する注意が必要です。

感染性胃腸炎については、先週の定点当たり患者数4.76よりさらに増加し6.24となっています。特に、草津保健所管内では先週に引き続き多くなっており、定点当たり患者数は13.50となっています。

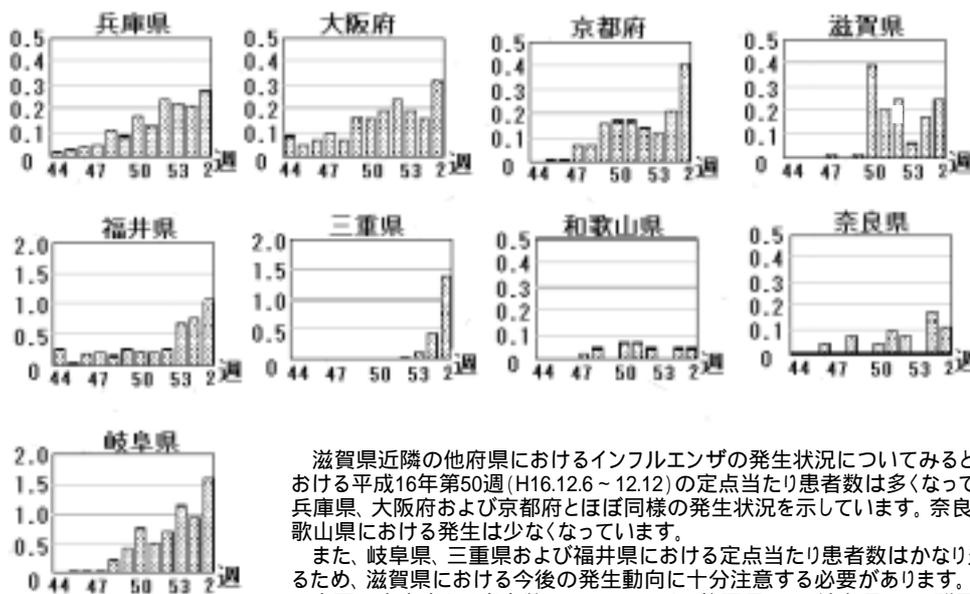
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)については、先週の定点当たり患者数1.64より減少し1.24となっていますが彦根保健所管内においては4.50と多い状態が続いています。

感染性胃腸炎の週別発生状況(平成16年第52週～平成17年第2週、H16.12.20～H17.1.16)



平成16年第52～平成17年第1週の発生状況についてみると、草津保健所管内において多い状態が持続しています。また、大津および水口保健所管内においても多い状態となっていますので、引き続き感染予防に対する十分な注意が必要です。

他府県におけるインフルエンザの発生状況(平成16年第44週～平成17年第2週)

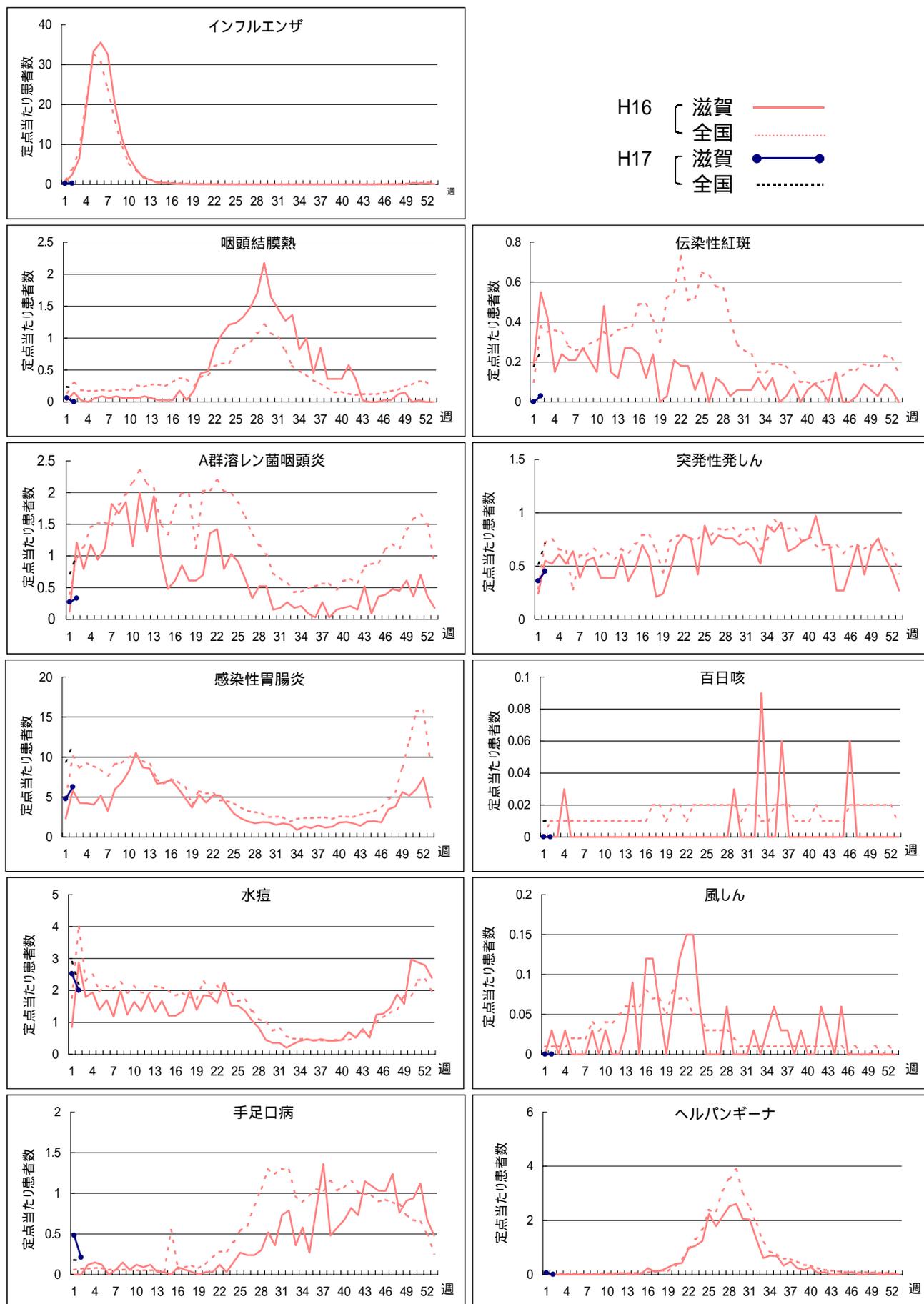


滋賀県近隣の他府県におけるインフルエンザの発生状況についてみると、滋賀県における平成16年第50週(H16.12.6～12.12)の定点当たり患者数は多くなっていますが、兵庫県、大阪府および京都府とほぼ同様の発生状況を示しています。奈良県および和歌山県における発生は少なくなっています。

また、岐阜県、三重県および福井県における定点当たり患者数はかなり多くなっているため、滋賀県における今後の発生動向に十分注意する必要があります。

全国の定点当たり患者数についてみると、静岡県1.64、岐阜県1.61、群馬県1.59、千葉県1.39、三重県および鳥取県1.38となっています。

疾病別定点当たり患者数(平成17年第2週、H17.1.3~H17.1.16)



疾病別定点当たり患者数(平成17年第2週、H17.1.3~H17.1.16)

H16 { 滋賀 ———— 全国 } H17 { 滋賀 ●——● 全国 }

